

## 平成28年度 社会福祉法人泉大津市社会福祉協議会事業計画

### 基本理念

『第2次泉大津市地域福祉活動計画』（平成25年度から平成29年度までの5カ年計画）の基本理念である「絆でつくる、みんなでつくる、だれもが安心してともに暮らせる地域（まち）」の実現に向けて取り組めます。

### 基本方針

近年、人口減少や少子高齢化の進行、地域社会や家族のあり方の変容によって、経済的困窮や社会的孤立の状態にある生活困窮者への対応や制度の狭間のニーズの広がりなど、新たな福祉課題や生活課題への対応が求められています。

そのような状況を踏まえ、住民や関係機関、団体と協働し、地域全体でお互いに支え合うことのできる仕組みづくりを進め、地域の向上を図っていかねばなりません。

また、平成27年度から施行されている生活困窮者自立支援法や介護保険法改正に対応し、行政や他職種他機関等とのネットワークを強化するとともに、地域課題を的確に把握し、相談支援体制の強化を図ることによって、地域で安心して生活することができる地域づくりが急務となっています。

そのため、本社会福祉協議会では、4年目を迎える『第2次泉大津市地域福祉活動計画』に基づき、住民主体を基本に各種団体等との連携・協力のもと、意見・情報共有の仕組みづくりを進めるとともに、災害時要援護者の把握に向けた支援体制の確立、ボランティアに関する相談・情報提供体制の充実等、各事業の推進に取り組めます。

### <平成28年度の重点推進事項>

#### 1. 福祉の意識づくりと学び体験できる福祉活動の推進

様々な場を活用した福祉教育・啓発の推進を行い、より多くの住民が福祉活動を身近に感じられるような地域福祉活動の支援、情報提供、福祉活動のきっかけと機会づくりに取り組めます。

#### 2. 地域福祉を支える担い手の育成・支援

福祉活動の担い手不足が深刻化する中、地域福祉活動の担い手の掘り起こしと確保・育成及び継続して参加ができる環境づくりに取り組めます。

#### 3. ボランティア活動の推進

ボランティアセンターを中心に、多世代が参加できる講座・学習会の実施を行うとともに、ボランティアに関する相談・情報提供体制の充実に取り組

みます。

#### 4．地域活動の拠点づくり

地域ごとの活動拠点づくりと意見や課題等の情報共有を行い、地域課題に応じた協議・対応策の検討を主体的に行う仕組み、地域づくり（小地域ネットワーク活動地区推進会）に取り組みます。

#### 5．地区福祉委員会の活動の充実

地区福祉委員会活動の意義や役割についてより多くの住民や地域の各種団体に知ってもらえるよう周知・啓発に取り組みます。

#### 6．つながりの再構築

近所づきあいの促進、必要性の周知・啓発、地域内で多世代の住民や社会資源がつながるきっかけづくりや交流の場づくりに取り組みます。

#### 7．小地域ネットワーク活動への支援

小地域ネットワーク活動の普及・啓発、地域内の他団体や社会資源を有効活用し、多くの団体とのネットワークを生かし、より多くの個別・地域課題に対応できる小地域ネットワーク活動の充実・強化に取り組みます。

#### 8．社協のネットワーク機能の充実

当事者組織への支援の充実、地域貢献委員会の運営・推進に取り組みます。CSWを中心とした各専門機関との連携、情報共有体制の強化に取り組みます。

#### 9．防犯・防災に備えた地域の連携強化

地域性や地域ニーズを把握し、地域ごとの実情に応じた災害時要援護者の把握に向けた支援体制の確立（個人情報共有のための仕組みづくり）に取り組みます。

#### 10．総合的にコーディネートできる体制づくり

窓口や電話相談だけでなく、アウトリーチ力を生かし、個別・地域の課題解決に向けて、地域性に応じた提案活動の充実に取り組みます。また、必要に応じて各専門機関へのつなぎ、連携体制構築に取り組みます。

#### 11．地域包括ケアシステムの構築

高齢者が尊厳をもって住み慣れた地域で自立した生活をおくることができるよう、地域の医療、介護、介護予防、住まい、生活支援等が一体的に提供される体制づくりに取り組みます。

< 主な活動及び事業 >

## 1．組織の強化

### (1) 事務局職員の資質の向上と意識改革（人材育成の推進）

職場外研修の積極的な受講

各職員自らのキャリア・デザイン（仕事をする上での自らのあるべき姿や将来像）の明確化

効果的な職場内研修の実施と連携強化

人事考課制度の導入に向けた研究

### (2) コミュニティワーカー及びコミュニティソーシャルワーカーの資質向上

### (3) 役職員研修の実施（人権研修を含む）

### (4) 組織構成会員の加入促進

### (5) 泉大津市社会福祉協議会発展・強化計画の推進

## 2．財政の強化

### (1) 会員会費制の推進（社協の認知度を高めるとともに、会員会費制について住民への周知を図る。また、会員増強のための強化月間を定める。）

### (2) 共同募金運動の推進（街頭募金ボランティアの強化）

## 3．事業・活動の推進

### (1) 第2次泉大津市地域福祉活動計画の推進

### (2) 地区福祉委員会活動の推進

福祉委員研修の実施

地区福祉委員長会の開催

福祉委員の増員

### (3) 小地域ネットワーク活動の推進

個別援助活動の推進

グループ援助活動の推進

小地域ネットワーク活動推進委員会の開催

小地域ネットワーク活動地区推進会づくりの推進

### (4) ボランティア活動の推進

小学生・中学生ボランティア体験学習事業の推進

ボランティア講座、研修会の開催

朗読テープ（声の広報等）の貸し出し事業

点訳図書の作成及び貸し出し事業

手話通訳・要約筆記通訳の派遣事業

ボランティア保険事業

災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの策定

ボランティアサロン、ふれあいサロンの開催

( 5 ) 地域福祉・在宅福祉事業（福祉基金事業を含む）

ひとり暮らし高齢者への友愛訪問

布団丸洗い乾燥サービス事業

高齢者健康マッサージ事業の実施

車椅子の貸し出し事業

つどい事業（ベルのつどい、長寿園のつどい、福祉センターのつどい）

ふれあい喫茶（ふれあい風街を含む）の推進

福祉なんでも相談の実施

こどもの居場所・学習支援の推進

おづみん食堂の推進

買い物支援の推進

( 6 ) 広報活動の充実

「社協いずみおおつ」の発行（年6回）

「ボランティア情報」の発行

各種しおりの発行

ホームページの運営

イメージキャラクター（ハートちゃん）の活用

社協掲示板の活用

( 7 ) 低所得世帯等への援助活動の推進

大阪府生活福祉資金貸し付け事業

泉大津市民生委員児童委員協議会小口生活資金貸し付け事業

( 8 ) 市受託事業の円滑な遂行

ファミリー・サポート・センター運営事業

地域包括支援センター事業

( 9 ) 指定管理者としての円滑な運営（総合福祉センター事業）

( 10 ) 福祉ふれあいまつりの実施

( 11 ) 日常生活自立支援事業及び福祉サービス等苦情相談事業  
の推進

( 12 ) 善意銀行の円滑な運営

( 13 ) 心配ごと相談所の運営

- (14) 献血事業の推進
- (15) 福祉関係団体支援業務の円滑な運営
- (16) 介護者（家族）の会への支援
- (17) 韓国の光陽市社会福祉協議会との情報交換と交流の促進

以上が平成28年度の主な事業計画ですが、こうした活動の推進に際しましては、地域住民をはじめ関係機関団体との連携が必要不可欠であり、十分調整を図りながら進めていきますので、役員の皆様方、関係団体や機関の皆様方の一層のご支援、ご協力を、よろしくお願い申し上げます。